

令和5年度 第1回金沢市食品ロス削減推進協議会

日時 令和5年7月14日（金）10:00～11:30

場所 金沢市役所 第二本庁舎 2階 2201 会議室

次 第

1. 開会

2. 議事

(1) 令和4年度食品ロス削減推進事業報告 【資料1】

(2) 令和5年度食品ロス削減推進事業（案） 【資料2】

(3) 第7回食品ロス削減全国大会（案） 【資料3】

3. その他

4. 閉会

令和 4 年度食品ロス削減推進事業報告

1. 令和 4 年度食品ロス削減推進事業実績について

基本方針 1 食品ロス発生抑制のための普及啓発

施策（1）暮らしの中での食品ロス削減

①食材使い切り料理教室等の開催

3 回実施、38 人参加、レシピ集 Vol.4 作成

②食品ロス削減に関する出前講座（かがやき発信講座）の実施

9 回実施、210 人参加

③かなざわエコ・スイーツ発信事業の実施

- ・ レシピコンテスト開催（51 作品 ※うち 5 作品入賞）
- ・ 洋菓子店レシピ開発（3 作品）
- ・ 料理教室 2 回実施、22 人参加
- ・ レシピ集作成



施策（２）若年者、子どもへの周知啓発

①食品ロス削減に関する出前授業の実施

大徳中学校 2年生 6クラス、約 200 人参加



基本方針 2 市民・事業者との協働による食品ロス削減の推進

施策（３）フードバンク事業の推進

①小売店と直結したフードバンクモデル事業の実施

食品を提供する小売店と子ども食堂等を直接マッチングする取り組み。

令和 3 年度の合意団体の食材の受け渡しを開始。

施策（４）フードドライブ活動の拡充

①広報番組の作成

食のコミュニティ フードドライブ（市公式 YouTube 掲載）



②フードドライブ窓口の設置

- ・市施設における窓口（平成 30 年度～）

金沢市保健所、元町・泉野福祉健康センター、市第二本庁舎

	提供者数	個数	重量(kg)
R2	803	11,652	3,274
R3	1,024	10,164	4,314
R4	1,039	10,903	3,681

- ・地域における窓口（令和 2 年度～）

各地域の公民館等にてフードドライブを行う団体を支援。

	開設箇所	個数	重量(kg)
R2	3	541	160
R3	10	2,803	717
R4	17	5,186	1,305



施策（５）食品関連事業者における食品ロスの削減

①「いいね・食べきり推進店」登録制度の実施（令和元年５月～）

食べきりに取り組む市内の飲食店・宿泊施設を「いいね・食べきり推進店」として登録し、食べきりの推進に向けた意識啓発を図る取り組み。

毎月１回、市食品衛生協会主催の食品衛生責任者研修会にて登録PR。

	R2	R3	R4
店舗数	147	161	169



②アプリ「TABETE」を活用したフードシェアリング事業の周知

店舗等で売り切れない食品を紹介・案内し、割引価格で提供するアプリを出前講座等で周知。（アプリ運営：株コークッキング）

	ユーザー数	参加店舗数	出品数	購入数
R2	3,174	76	16,389	10,674
R3	4,652	85	19,746	11,588
R4	6,098	77	15,071	6,678



③小売店との食品ロス削減啓発連携事業

スーパー等の小売店と連携した店頭における啓発キャンペーン。

2回実施（イオンもりの里店、コープたまぼこ）



④食べきれなかった料理の持ち帰りモデル事業

飲食店での食品ロス削減を推進するため、適量注文及び食べきりを促進した上で、それでも食べきれなかった料理を利用者の責任で持ち帰る事業。

市内のモデル店舗を対象に 11 月から開始。



(1) モデル店舗（R5.3.31 現在 5社、9店舗）

大友楼（和食）、割烹たけし（和食）、カンパーニュグループ（イタリアン）
フラワーガーデン（結婚式場）、菜香楼グループ（中華料理）

(2) 持ち帰りパック使用数（R4.11～R5.3）

1,622 個

(3) 利用者アンケートの実施

持ち帰ろうと思った理由については、「残して捨てられてしまうのがもったいないから」や「次の食事にできるため」という意見が多く見られた。

持ち帰りを自己責任で行うことについては、全ての方が「受け入れられる」と回答。

基本方針3 食品ロス削減に向けた推進体制の整備

施策（6）関係団体との連携強化

①金沢市食品ロス削減推進協議会の運営

施策（7）庁内関係部局間での連携した施策の実施

①庁内における連携事業等の実施

(1) 子育て支援課による「子ども宅食モデル事業」におけるフードドライブの実施

(2) ごみ減量推進課による市民講座やパンフレットにおける食品ロス削減事業の啓発

基本方針4 食品廃棄物の資源循環の推進

施策（8）適正な再生利用の取り組み促進

①生ごみ堆肥化の促進

- ・電気式生ごみ処理機購入費助成

家庭用 186 件

- ・ダンボールコンポスト普及促進研修会

15 回実施

- ・生ごみ循環システムによる堆肥回収

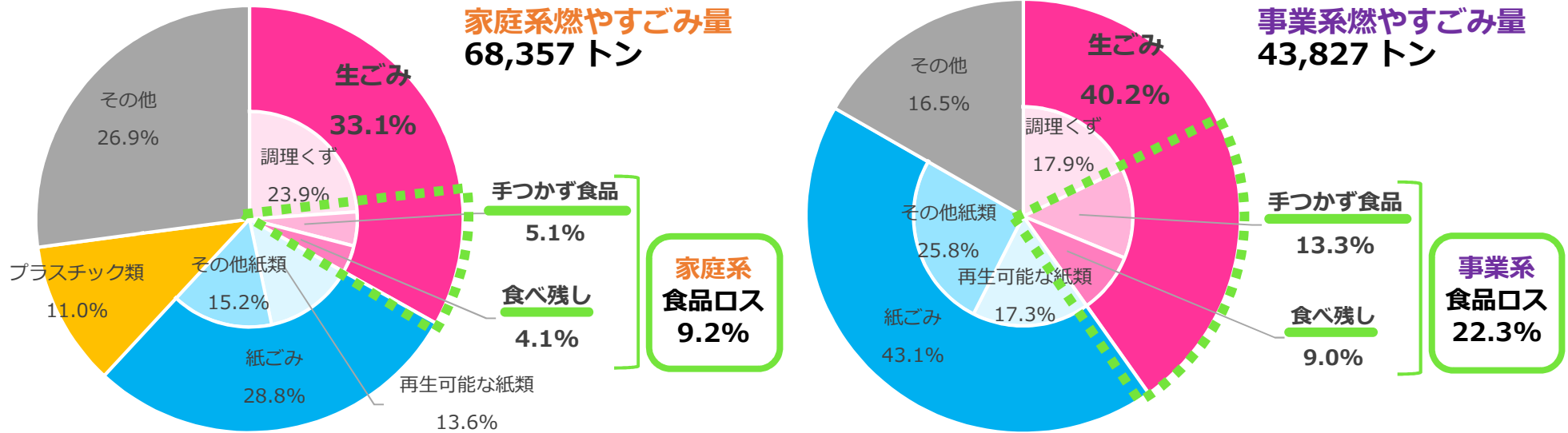
2,610kg

(電気式生ごみ処理機回収 2,144kg、

ダンボールコンポスト回収量 466kg)



2. 令和4年度ごみ組成調査結果および食品ロス量について



(注) 数字の単位未満を端数処理しているため、各項目の値の合計値が 100%にならない場合がある。

分類		H30		R4		増減率
		燃やすごみ中の割合	重量(t)	燃やすごみ中の割合	重量(t)	
家庭系	手つかず食品	6.8%	4,709	5.1%	3,486	▲ 26.0%
	食べ残し	6.4%	4,432	4.1%	2,803	▲ 36.8%
	食品ロス量	13.2%	9,141	9.2%	6,289	▲ 31.2%
事業系	手つかず食品	10.4%	5,334	13.3%	5,829	9.3%
	食べ残し	14.3%	7,334	9.0%	3,944	▲ 46.2%
	食品ロス量	24.7%	12,669	22.3%	9,773	▲ 22.9%

H30 **21,800t** **▲ 26%** R4 **16,100t**

令和5年度食品ロス削減推進事業（案）

1. 年間スケジュール

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体会		部会	全国大会	全体会			部会(仮)	

7月 第1回全体会

- ①R4 食品ロス対策事業の結果報告
- ②R5 食品ロス対策事業の予定、全国大会案

10月30日～31日

第7回食品ロス削減全国大会 in 金沢の開催

**9月下旬
第1回外食時の食品ロス削減検討部会開催**

- ①R4～5 持ち帰りモデル事業の結果報告
- ②事業の今後の方向性と本格実施の方法について協議

11月 第2回全体会

- ①全国大会の結果（報告）
- ②R6 食品ロス対策事業の予算案について

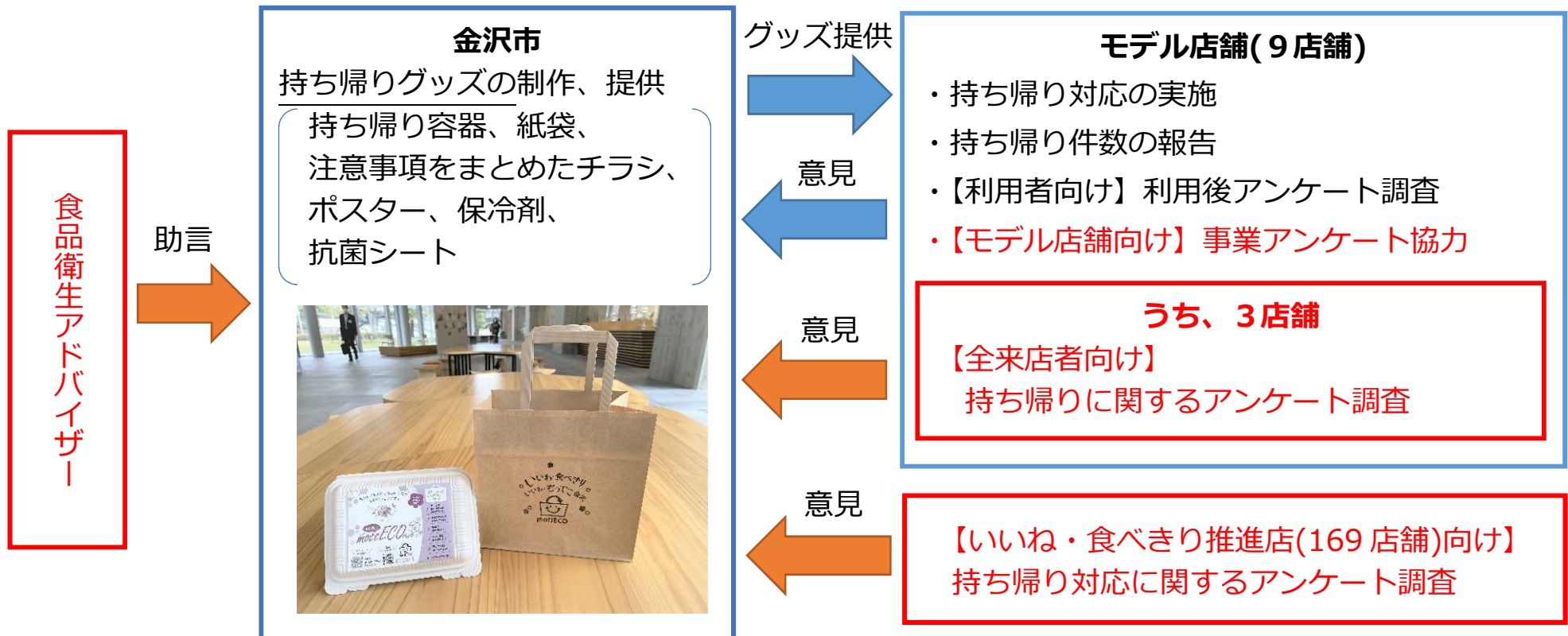
2. 事業内容

①第7回食品ロス削減全国大会 in 金沢の開催（資料3参照）

②フードドライブ事業の拡充

公民館や地区社協等でのフードドライブ受付窓口設置数の拡大

③外食時に食べきれなかった料理の持ち帰りモデル事業



令和5年度 外食時の食品ロス削減検討部会 委員名簿（順不同、敬称略）

氏名	所属
池本 良子	金沢大学 名誉教授
上田 久美子	金沢市校下婦人会連絡協議会 副会長
志賀 嘉子	一般社団法人 石川県食品協会
杉山 朋美	北陸大学薬学部 准教授
中村 明仁	金沢市旅館ホテル協同組合
鍋島 盛雄	石川県飲食業生活衛生同業組合 理事長
アドバイザー 中口 義次	石川県立大学生物資源環境学部食品科学科 准教授

1. 開催概要

名称	第7回 食品ロス削減全国大会 in金沢
目的	食品ロス削減に向けた全国的な機運の醸成を図るため、毎年食品ロス削減の日に開催されているイベントであり、金沢に息づく生活文化・食文化を広く発信し、食品ロス削減への理解と実践の輪を広げる。
テーマ	「もったいない」がないまち～おいしく 残さず 食べまっし～
日程	【メイン大会】 令和5年10月30日(月) 【研修会】 令和5年10月31日(火)
場所	金沢市文化ホール (大ホール／展示ギャラリー／大会議室)
定員	800名 (入場無料) 8月下旬から受付開始
主催	全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会、金沢市、 金沢市食品ロス削減推進協議会
共催	消費者庁、農林水産省、環境省



大ホール[定員800名 1階席]



展示ギャラリー[300㎡]



3階大会議室[定員100名 スクール形式]

2.開催概要(全体プログラム案)

10月29日(日)	10月30日(月)			10月31日(火)
	大ホール	展示G	大会議室	
<p>9:00</p> <p>10:00</p> <p>11:00</p> <p>12:00</p> <p>13:00</p> <p>14:00</p> <p>15:00</p> <p>16:00</p> <p>17:00</p> <p>18:00</p> <p>15:00~ 18:00 前日設営</p>	<p>9:00~ 会場準備 リハーサル等</p> <p>11:45 開場</p> <p>食品ロス削減全国大会 in金沢 12:30 OPイベント(伝統芸能) 12:50 開会挨拶・来賓挨拶 13:15 食品ロス削減推進表彰式 14:20 トークセッション 15:40 トークショー (ロバート馬場氏) 16:30 閉会</p>	<p>11:00~ 各ブース コーナー ・ パネル展示</p>	<p>17:00~18:00 協議会総会</p>	<p>9:00~12:30 自治体 研修 現地視察</p>

3. 食品ロス削減推進表彰(消費者庁・環境省事業)

内容:食品ロスの削減の効果的かつ波及効果が期待できる優良な取組を実施した者を表彰する。(消費者庁及び環境省事業)



昨年のさいたま市での
大会の様子

4. メイン大会の企画案

トークセッション パネリストとファシリテーターによるトークセッション

おいしく 残さず 食べまっし～金沢の食文化と食品ロス削減について～ (案)

金沢には、海、山、里の自然に育まれた豊かな食文化がある一方、本来食べられるにもかかわらず捨てられている「食品ロス」は、年間1万6千トンも発生しています。

生産や加工、消費までの各過程において発生する食品ロスを削減させるため、市民や事業者などあらゆる主体が取り組むべき活動のヒントをパネリストとファシリテーターによるセッションにて考えます。

トークショー ロバート馬場氏によるトークショー・実演会

「食品ロス」から考えるエコな料理レシピ (案)

消費者庁食品ロス削減推進アンバサダーにも、就任したロバート馬場氏によるトークショーを行います。食品ロスにちなんだ簡単レシピなども実演しながら、ご紹介していただく予定です。



場 所: 展示ギャラリー(入口前の広場や、会場前のエントランスも検討)

内 容: 食品ロス削減への活動を行っている事業者、団体、学校、自治体の展示。

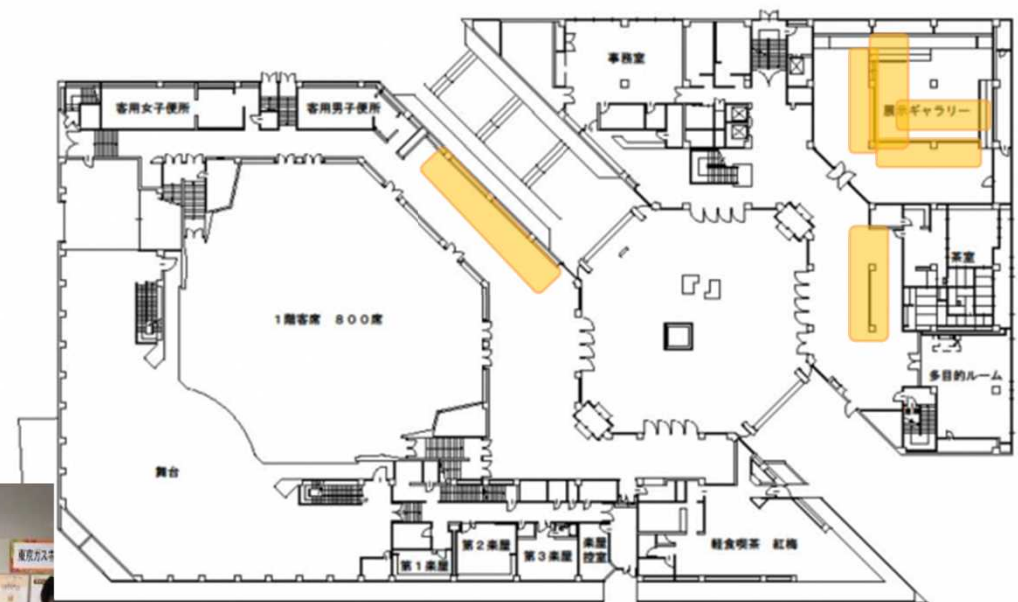
有人、無人は問わない。物販や販売している商品の試食は可能。

ブース数: 15~25ブース

募集開始: 8月~



昨年のさいたま市での
大会の様子



ブース設置場所案

6. 自治体研修会 現地視察案

食文化×食品ロス削減 現場講義・視察 2カ所程度

食品ロス削減に積極的に取り組んでいる企業・団体に赴き、現場から金沢の食文化の魅力と食品ロス削減を学ぶ機会とする。

見学先案① ヤマト・糀パーク(金沢市大野町)

講義:発酵食の活用

視察:糀パーク(味噌ボール作り、塩糀又は玄米甘酒作り)

見学先案② かなざわ総合市場(金沢市無量寺町)

講義:石川県漁業協同組合の未利用魚の活用等

視察:スルメイカ・市場内施設

見学先案③ 株式会社ぶどうの木(金沢市岩出町)

講義:製造ロスや副産物を利用した商品開発

視察:工場・販売施設

